

流域治水プロジェクト2.0の一部修正について

令和6年10月
能代河川国道事務所

～秋田県北の発展と共にいのちとくらしを守る地域が一体となった治水対策を推進～

- 平成19年の豪雨に伴い、米代川沿川で多くの浸水被害が発生したことを踏まえ、河川改修や森吉山ダム等の整備を進めてきたが、更に国管理区間においては、気候変動（2℃上昇時）による降雨量増加（1.1倍）を考慮した昭和26年7月洪水（前線）＜上流部で戦後最大＞及び昭和47年7月洪水（前線）＜下流部で戦後最大＞と同規模の洪水に対して**現行の治水安全度を確保し、家屋浸水の防止等、流域における浸水被害の軽減を図る。**
- 米代川水系では、国、県、市町村等が連携し、河川整備に併せて**気候変動の影響に伴う降雨量や洪水発生頻度の変化、流域の土地利用の変遷に伴う保水・遊水地域の減少等を踏まえ、将来に渡って安全な流域を実現するため、特定都市河川浸水被害対策法の検討を行い、観光資源や地域産業（米作を基幹とした農業、国内最大規模の国産木製材・透析器世界シェア1位を誇る医療機器製造などの産業）を支える安全・安心なまちづくりのため、河川管理者以外のあらゆる関係者が連携し、水田貯留の取組拡大、ため池等の活用、内水被害を軽減するための流域対策等、更なる治水対策を推進する。**
- 河川整備を始めとした治水対策の推進にあたっては、二ツ井MIZBEステーション等の水辺空間の活性化を図り、更なる賑わいの創出も目指していく。

位置図



- マイタイムライン普及促進(市)
- 立地適正化計画の策定、防災指針の策定(市)

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河道掘削の推進、堤防整備等
- ・土地利用や地域特性を踏まえた治水対策
- ・利水ダム等9ダムにおける事前放流等の実施、体制構築
- ・開発行為に対する雨水貯留・浸透施設の設置指導
- ・雨水貯留浸透施設整備(調整池) ・ため池等の活用
- ・水田貯留(田んぼダム)の取組拡大
- ・砂防堰堤の新設及び既設砂防堰堤の機能改良、流木対策
- ・特定都市河川の検討 ・森林整備、治山対策エリアの拡充
- ・インフラDXによる河川管理の高度化 ・内水被害の軽減



河道掘削



砂防事業

■被害対象を減少させるための対策

- ・防災拠点等の整備拡大
- ・立地適正化計画の策定・見直し
- ・立地適正化計画に基づく防災指針の策定
- ・住宅や商業施設等の高上げ支援
- ・雨水管理総合計画の策定

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

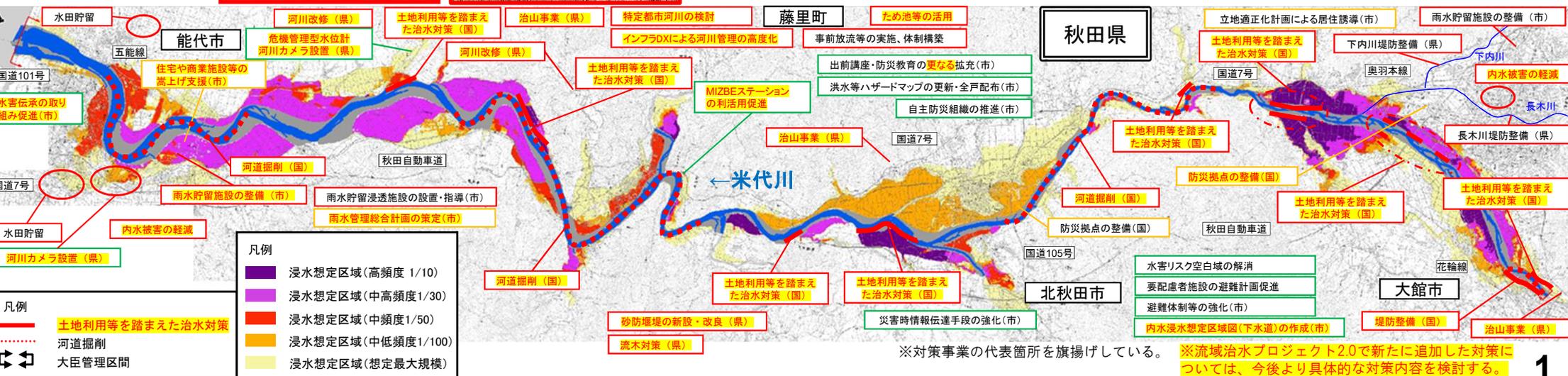
- ・危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置拡大
- ・教育機関と連携した出前講座・防災教育の更なる拡充
- ・講習会等によるマイ・タイムライン普及促進
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
- ・水害リスク空白域の解消
- ・(中小河川のハザードマップ、内外水リスクマップの作成)
- ・内水浸水想定区域図(下水道)の作成
- ・避難体制等の強化 ・水害伝承の取り組み促進
- ・MIZBEステーションの利活用促進



敷地高上げ支援の例



マイ・タイムライン講習会



～秋田県北の発展と共にいのちとくらしを守る地域が一体となった治水対策を推進～

- 平成19年の豪雨に伴い、米代川沿川で多くの浸水被害が発生したことを踏まえ、河川改修や森吉山ダム等の整備を進めてきたが、更に国管理区間においては、気候変動(2℃上昇時)による降雨量増加(1.1倍)を考慮した昭和26年7月洪水(前線)＜上流部で戦後最大＞及び昭和47年7月洪水(前線)＜下流部で戦後最大＞と同規模の洪水に対して**現行の治水安全度を確保し、家屋浸水の防止等、流域における浸水被害の軽減を図る。**
- 米代川水系では、国、県、市町村等が連携し、河川整備に併せて**気候変動の影響に伴う降雨量や洪水発生頻度の変化、流域の土地利用の変遷に伴う保水・遊水地域の減少等を踏まえ、将来に渡って安全な流域を実現するため、特定都市河川浸水被害対策法の検討を行い、観光資源や地域産業(米作を基幹とした農業、国内最大規模の国産木製材・透析器世界シェア1位を誇る医療機器製造などの産業)を支える安全・安心なまちづくりのため、河川管理者以外のあらゆる関係者が連携し、水田貯留の取組拡大、ため池等の活用、内水被害を軽減するための流域対策等、更なる治水対策を推進する。**
- 河川整備を始めとした治水対策の推進にあたっては、ニツ井MIZBEステーション等の水辺空間の活性化を図り、更なる賑わいの創出も目指していく。

位置図



- マイタイムライン普及促進(市)
- 立地適正化計画の策定、防災指針の策定(市)

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河道掘削の推進、堤防整備等
- ・**土地利用や地域特性を踏まえた治水対策**
- ・利水ダム等9ダムにおける事前放流等の実施、体制構築
- ・開発行為に対する雨水貯留・浸透施設の設置指導
- ・雨水貯留浸透施設整備(調整池) **ため池等の活用**
- ・水田貯留(田んぼダム)の取組拡大
- ・砂防堰堤の新設及び既設砂防堰堤の機能改良、流木対策
- ・特定都市河川の検討 **森林整備、治山対策エリアの拡充**
- ・インフラDXによる河川管理の高度化 **内水被害の軽減**



河道掘削



砂防事業

■ 被害対象を減少させるための対策

- ・防災拠点等の**整備拡大**
- ・立地適正化計画の策定・見直し
- ・**立地適正化計画に基づく防災指針の策定**
- ・住宅や商業施設等の**嵩上げ支援**
- ・雨水管理総合計画の策定

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置**拡大**
- ・教育機関と連携した出前講座・防災教育の**更なる拡充**
- ・講習会等によるマイ・タイムライン普及促進
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
- ・水害リスク空白域の解消
- (中小河川のハザードマップ、内外水リスクマップの作成)
- ・内水浸水想定区域図(下水道)の作成
- ・避難体制等の強化 **水害伝承の取り組み促進**
- ・MIZBEステーションの利活用促進



敷地嵩上げ支援の例



マイ・タイムライン講習会



小坂町

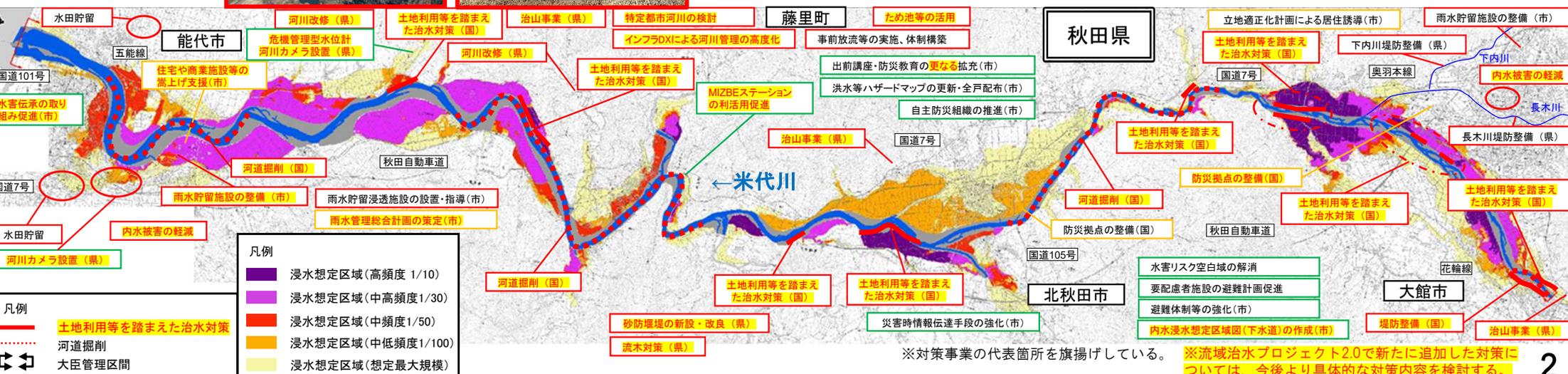
水害伝承の取り組み促進(市)

治山事業(県)

鹿角市

福士川

福士川堤防整備(県)



■グリーンインフラの取り組み

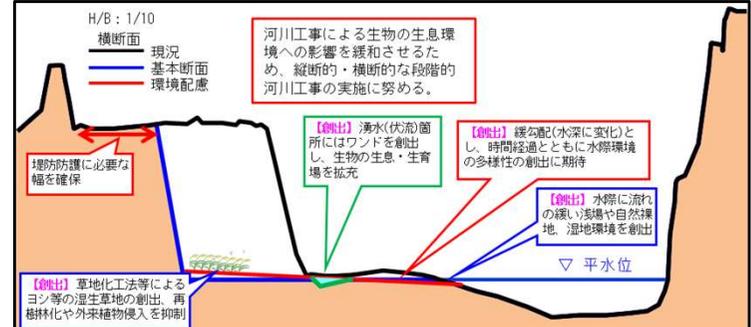
『東北屈指の天然アユの生息環境を次世代に引き継ぐ川づくり』

○米代川流域は、原始的なブナ天然林が世界最大級の規模で分布し世界遺産に登録された白神山地をはじめ、山麓を中心に豊かな自然環境に恵まれています。また、水域では、大館盆地から河口までは魚類の遡上の妨げとなる河川横断工作物がなく、河川の連続性が保たれていることから、春から初夏にかけて多くのシロウオ・アユ・サクラマスなどの遡上や、降海型イトヨなどが見られるなど、優れた自然環境を有している。

○米代川は東北屈指のアユの生息地で、9～10月になると、中流部の広い瀬の続くところではアユの産卵する姿を見かけることができる。アユをはじめとした魚類の良好な河川環境を目指し、周辺の淵と併せアユの産卵床を保全するなど、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進する。



- ### ■グリーンインフラメニュー
- 健全なる水循環系の確保
 - ・森林整備・治山対策による水源涵養機能の維持増進
 - 治水対策における多自然川づくり
 - ・生物の多様な生息環境の保全
 - 自然環境が有する多様な機能活用の取り組み
 - ・小学校などにおける環境学習
 - ・森吉山ダムを活用したインフラツーリズム
 - 流域治水に資する水田、ため池等の保全
 - ・生物の多様な生息環境の保全(水田貯留)
 - ・地域のニーズを踏まえた平時の利活用(雨水貯留施設)
- 【全域に係わる取組】
- ・動植物の生息・生育・繁殖環境の保全
 - ・水質の保全・良好な景観の保全
 - ・地域のニーズを踏まえた賑わいある水辺空間創出への連携・支援



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。
※対策事業の代表箇所を旗揚げしている。

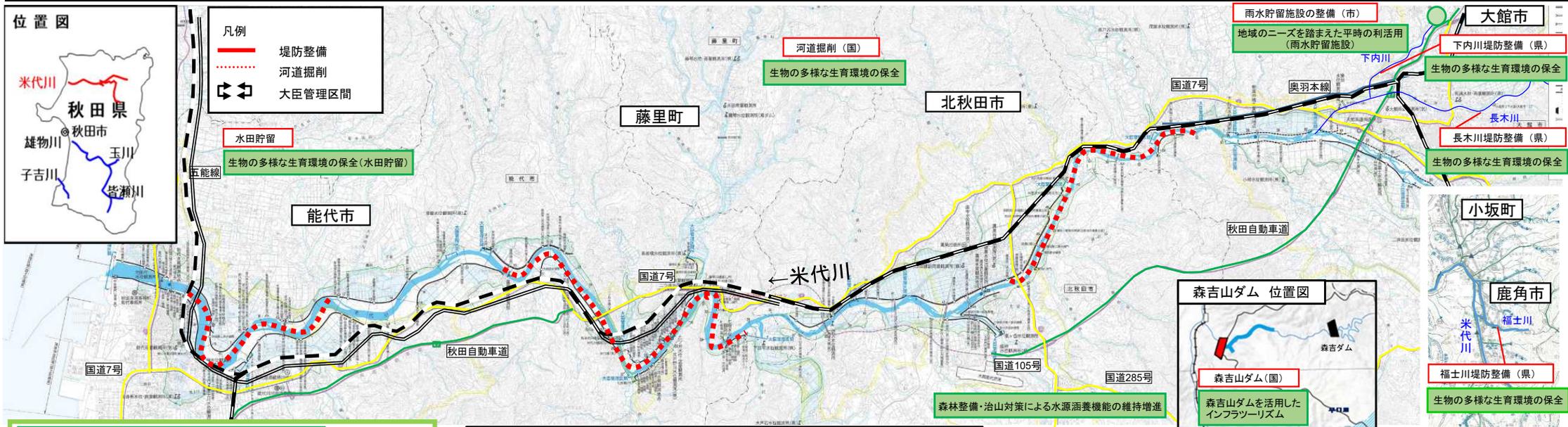


■グリーンインフラの取り組み

『東北屈指の天然アユの生息環境を次世代に引き継ぐ川づくり』

○米代川流域は、原始的なブナ天然林が世界最大級の規模で分布し世界遺産に登録された白神山地をはじめ、山麓を中心に豊かな自然環境に恵まれています。また、水域では、大館盆地から河口までは魚類の遡上の妨げとなる河川横断工作物がなく、河川の連続性が保たれていることから、春から初夏にかけて多くのシロウオ・アユ・サクラマスなどの遡上や、降海型イトヨなどが見られるなど、優れた自然環境を有している。

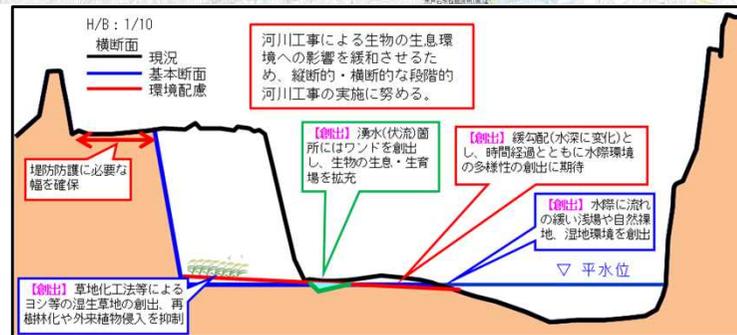
○米代川は東北屈指のアユの生息地で、9～10月になると、中流部の広い瀬の続くところではアユの産卵する姿を見かけることができる。アユをはじめとした魚類の良好な河川環境を目指し、周辺の淵と併せアユの産卵床を保全するなど、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進する。



■グリーンインフラメニュー

- 健全なる水循環系の確保
 - ・森林整備・治山対策による水源涵養機能の維持増進
- 治水対策における多自然川づくり
 - ・生物の多様な生息環境の保全
- 自然環境が有する多様な機能活用の取り組み
 - ・小学校などにおける環境学習
 - ・森吉山ダムを活用したインフラツーリズム
- 流域治水に資する水田、ため池等の保全
 - ・生物の多様な生息環境の保全(水田貯留)
 - ・地域のニーズを踏まえた平時の利活用(雨水貯留施設)

- 【全域に係わる取組】
- ・動植物の生息・生育・繁殖環境の保全
 - ・水質の保全・良好な景観の保全
 - ・地域のニーズを踏まえた賑わいある水辺空間創出への連携・支援



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。
※対策事業の代表箇所を旗揚げしている。



修正前

米代川水系流域治水プロジェクト【位置図（詳細版1 / 2）】

住民の主体的避難を促す情報伝達手段の拡充（国、県、市町村）

マスメディアと連携した情報発信（国、県）

大規模水害を想定した住民参加による防災訓練の実施（国、県、市町村）

教育機関との連携による出前講座・防災教育の拡充（国、県、市町村）

秋田地方気象台と連携した気象防災ワークショップの開催（国、県、市町村）

秋田県自主防災アドバイザー派遣事業による防災力・知識の向上（秋田県）

水害リスクの高い箇所での合同巡視の実施（国、県、市町村）

水防資機材等の充実、合同点検の実施（国、県、市町村）

水防訓練の実施、水防工法講習会の実施（国、県、市町村）

自主防災組織の推進、訓練の実施（市町村）

要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進、避難訓練への支援（国、県、市町村）

排水施設・排水資機材の点検・訓練・教育・出動態勢の確保（国土交通省）

全天候型ドローンの配備・陸上水中レーザードローンの配備（国土交通省）

準用河川、普通河川の河道掘削（市町村）

森林整備（国、県、森林整備センター）

治山対策、砂防対策（国、県）

水田貯留（国、県、市町村）

防災拠点等の整備（国土交通省）

立地適正化計画の策定・見直し（能代市、大館市、小坂町）

浸水想定区域図の作成・公表（国、県）

想定最大規模の洪水に基づくハザードマップの作成、周知の実施（市町村）

講習会等によるマイタイムライン普及促進（国、県、市町村）

危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置（国、県）

タイムラインを活用した防災訓練の実施・ホットライン伝達体制の構築（国、県、市町村）

避難情報伝達手段の検証と整備（市町村）

